## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-030848

(43)Date of publication of application: 02.02.1999

(51)Int.CL

G03F 1/00 B41C 1/055 B41K 1/50 G06F 17/50 G06T 1/00 H04N 1/21 H04N 1/387

(21)Application number: 09-200946

(71)Applicant: SHACHIHATA INC

(22)Date of filing:

09.07.1997

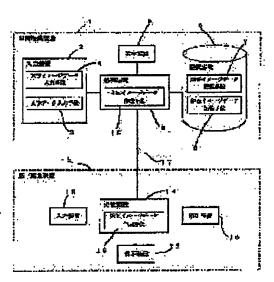
(72)Inventor: SHISHIKURA KATSUHITO

## (54) BLOCK COPY MAKING SYSTEM

## (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To efficiently make a block copy and to deliver a stamp to a general user in a short period by developing a block copy making system capable of making the block copy of plural printing surfaces on paper or transparent film.

SOLUTION: A printing surface editing device 1 and a block copy editing device 11 are connected through a network 17. In the device 1; printing image data is generated by synthesizing character data inputted by a character data input means 3 and a graphic image data stored in a graphic image data storage means 7 by a printing surface image data generating means 10, and stored in a printing surface image data storage means 8. In the device 11; block copy image data is generated by reading the printing surface image data through the network 17 and editing it by a block copy image forming means 15, and printed on the transparent film, whereby the block copy is made.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

02.06.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office.

## (19) 日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出願公開番号

# 特開平11-30848

(43)公開日 平成11年(1999)2月2日

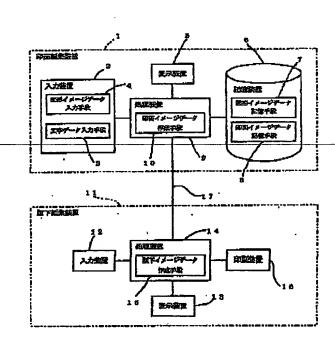
(51) Int.CL* G 0 3 F 1/00	設別記号		FI G03F			L		
B41C 1/055 B41K 1/50 G06F 17/50			B41C B41K H04N	1/50		A		
G06T 1/00		事在請求	未請求 語	1/387 求項の数 1	FD	(全 10 頁)	最終質に続く	
(21) 出膜番号	特顯平9-200948		(71) 出題	<b>—</b> —	390017891 シヤテハタ工業株式会社			
(22) 出顧日	平成9年(1997)7月9日	·	(72) 発明	神 央倉 愛知	勝仁 3名古屋		4丁目69番地 一色町字松底3 ル松底公園902	

## (54) [発明の名称] 版下作成システム

## (57)【要約】

【課題】用紙、透明フィルム等に複数の印面の版下を作成することができる版下作成システムを開発し、版下の作成を効率よく行なえると共にスタンプが一般ユーザーの手元に短時間で届くようにする。

【解決手段】印面編集装置1と版下編集装置11をネットワーク17で接続し、印面編集装置1は、文字データ入力手段3で入力される文字データと図形イメージデータ配億手段7に格納された図形イメージデータを印面イメージデータを作成し、その印面イメージデータを印面イメージデータを印面イメージデータを記憶手段8に格納する。そして、版下編集装置11は、前記印面イメージデータをネットワーク17を介して読み込み、その印面イメージデータを版下イメージ作成手段15で編集して版下イメージデータを作成し、その版下イメージデータを透明フィルムに印刷して版下を作成する。



#### 【特許請求の範囲】

入力裝置、表示裝置、処理裝置、配值裝 【請求項1】 置を備えてなる印面編集装置と、入力装置、表示装置、 処理装置、印刷装置を備えてなる版下編集装置を、ネッ トワークにて接続させてなる版下作成システムにおい て、前記印面編集装置は、印面の一部を構成する図形イ メージデータを入力する図形イメージデータ入力手段 と、前記図形イメージデータを格納する図形イメージデ ―タ記憶手段と、印面の一部を構成する文字データを入 カする文字ゲータ入力手段と、前配関形イメージデータ と前記文字データとを合成して印面イメージデータを作 成する印面イメージデータ作成手段と、前記印面イメー ジデータを格納する印面イメージデータ記憶手段を有し ており、前記版下編集装置は、前記印面イメージデータ 配憶手段よりネットワークを介して読み込んだ印面イメ ―ジデ―タを編集して版下イメ―ジデータを作成する版 下イメージデータ作成手段を有していることを特徴とす る版下作成システム。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、連続捺印可能なスタンプに使用される熱可塑性樹脂多孔体からなる印材に、印面を作成するために用いられるネガフィルムやポジフィルム等の版下を作成するためのシステムに関するものである。

## [0002]

【従来の技術】従来より、熱可塑性樹脂多孔体からなる 印材の表面に印面となる文字、図形等がネガやポジとし て表されている用紙、透明フィルム等の版下を重ねて、 この版下の表面から赤外線を照射すると熱可塑性樹脂多 れ体の表面が赤外線により加熱されて、赤外線の透過度 の違いによって溶融した部分の非インキ滲み出し部と溶 設しない部分のインキ滲み出し部とが形成されて印面が 作成されるという印面の作成方法が知られており、例え ば特開平8-72376号に開示されている。そして、 この印面の作成方法によれば、金型等の裝置を必要とし ないことから装置等にコストがかかることなく容易に短 時間で印面を作成することができるものであり、又、こ のような方法にて印面を作成する際に必要な版下は、用 紙、透明フィルム等に文字、図形等を直接書いたり、文 字、図形等を複写機にて用紙、透明フィルム等に複写し たり、ワードプロセッサー、パーソナルコンピューター 等で作成した文字、図形等をプリンタにて用紙、透明フ ィルムに印刷したりする方法により得られることから一 般ユーザー独自の印面を作成することができるものであ ቒ.

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】ところが、印面を作成 するのに必要なネガフィルムやポジフィルム等の版下を 作成するための装置等は未だ開発されていないため、上 記印面の作成方法により得られる印面を有するスタンプを設造する場合、スタンプ製造業者が一般ユーザーより郵送されてきた注文書に記入された印面となる文字、図形等に基づいて印面1個分の版下を1枚の用紙、透明フィルム等に作成してその版下から印面を作成してスタンプを製造するので、スタンプの注文が大量にあった場合版下を作成する効率が悪く、上記した印面の作成方法で容易に短時間で印面を作成しても結局はスタンプが一般ユーザーの手元に属くのに時間がかかってしまっていた。そこで、本発明は、1枚の用紙、透明フィルム等に複数の印面の版下を作成することができる版下作成システムを開発することにより版下の作成を効率よく行なうことができ、更に、スタンプが一般ユーザーの手元に短時間で届くことを目的とする。

#### [0004]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に、本発明は、入力装置、表示装置、処理装置、配憶装 置を備えてなる印面編集装置と、入力装置、装示装置、 処理装置、印刷装置を備えてなる版下編集装置を、ネッ トワークにて接続させてなる版下作成システムにおい て、前記印面編集装置は、印面の一部を構成する図形イ メージデータを入力する図形イメージデータ入力手段 と、前記図形イメージデータを格納する図形イメージデ - 夕記憶手段と、印面の一部を構成する文字データを入 カする文字データ入力手段と、前記図形イメージデータ と前記文学データとを合成して印面イメージデータを作 成する印面イメージデータ作成手段と、前記印面イメー ジデータを格納する印面イメージデータ記憶手段を有し ており、前記版下編集装置は、前記印面イメージデータ 記憶手段よりネットワークを介して読み込んだ印面イメ 一ジデータを編集して版下イメージデータを作成する版 下イメージデータ作成手段を有していることを特徴とす る版下作成システムである。

#### [0005]

【発明の実施の形態】以下、本発明の版下作成システムの実施例を図面を用いて説明する。図1は本発明の版下作成システムの実施例を示すブロック図であり、この版下作成システムは印面編集装置1と版下編集装置11とはネットワーク17にて接続されているものである。そして、印面編集装置1にて作成した印面イメージデータは版下編集装置11にて読み込むことができ、版下編集装置11が読み込んだ印面イメージデータを基にして版下イメージデータを作成してそれをポリエテレン、ポリプロピレン等からなる透明フィルムに印刷することにより版下が作成される機成としている。

【0006】印面編集装置1は、入力装置2、表示装置5、記憶装置6、処理装置9を備えているものである。入力装置2は、処理装置9に対する各種の指令やデータを入力するための各種キーを備えたキーボード、マウ

ス、イメージスキャナ、デジタルカメラ、タッチパネル 等からなるものであり、印面の一部を構成する文字デー タの入力に用いる文字データ入力手段3と、印面の一部 を構成する図形イメージデータの入力に用いる図形イメ ージデータ入力手段4を備えてなるものである。 表示装 億5は、各種の表示データを画面表示するCRTディス ブレイ捜置等からなるものである。 記憶装置 6 は、ハー ドディスク装置や光磁気ディスク装置等の静的記憶装置 からなるものであり、前記図形イメージデータ入力手段 4にて入力された印面を構成する複数の図形イメージデ ータを格納する図形イメージデータ配信手段7と、前記 文字データ入力手段3にて入力された文字データと前記 図形イメージデータとを合成して得られる印面イメージ データを格納する印面イメージデータ記憶手段8とから 構成されるものである。尚、この記憶装置6は処理装置 9に直接接続されて印面編集装置1に含まれたものとな っているが、この記憶装置6は処理装置9に直接接続さ れる必然性はなく、処理装置9が接続しているネットワ 一ク上の他のパーソナルコンピューター、ワークステー ション、ホストコンピューター等に存在していれば良い ものである。処理芸置9は、印面鶴集処理を実行するマ イクロプロセッサ、印面編集処理プログラムや印面編集 に必要となる様々なデータを格納したROM、RAM等 を備えているものであり、前記図形イメージデータ入力 手段4にて入力された印面の図形イメージデータを読み 込んで前記記憶装置6の図形イメージデータ記憶手段7 に格納する処理や、前記図形イメージデータ記憶手段フ に格納された図形イメージデータを読み込んでその図形 イメージデータと前記文字データ入力手段3にて入力さ れた印面の文字データとを合成して印面イメージデータ を作成する処理や、前記印面イメージデータを前記記憶 装置6の印面イメージデータ配憶手段8に格納する処理 や、各種の表示データを前記表示装置5に供給する処理 符を行なうものである。

【0007】次に、版下纒集破電11は、入力装置1 2、表示装置13、処理装置14、印刷装置16を備え てなるものである。入力装置12は、処理装置14に対 する各種の指令やデータを入力するための各種ギーを備 えたキーボードやマウス等からなるものである。 表示装 **宿13は、各種の表示データを画面表示するCRTディ** スプレイ装置等からなるものである。処理装置14は、 版下編集処理を実行するマイクロプロセッサ、版下編集 処理プログラムや版下編集に必要となる様々なデータを 記憶したROM、RAM等からなるものであり、前記印 面編集装置1の印面イメージデータ記憶手段8に格納さ れた印面イメージデータをネットワーク17を介して読 み込んで、その印面イメージデータを編集して版下イメ 一ジデータを作成する処理や、放下イメージデータを印 刷装置16に供給する処理や、各種の表示データを前記 表示鼓煙13に供給する処理等を行なうものである。印 刷装置16は、レーザープリンタ、インクジェットプリンタ、熱転写プリンタ等からなるものであり、処理装置 14から供給される版下イメージデータをOHP用フィルム等の透明フィルムに印刷するものである。

【0008】ネットワーク17は、光ファイパーケーブル、同軸ケーブル等のケーブルを用いて結ばれる、LAN(サーバー/クライアント型やピアトゥピア型)、インターネット、イントラネットといったネットワークシステムである。

【0009】次に、本発明の実施例の動作について印面編集装置1の動作から説明する。まず、入力装置2のキーボード、マウス、イメージスキャナ、デジタルカメラ等の図形イメージデータ入力手段4を用いて印面を構成することとなる図形イメージデータを入力すると、その図形イメージデータは処理装置9を通して図形イメージデータ記憶手段7に格納される。

【0010】次に、図2は印面編集の動作の流れを示す プローチャートであり、まず入力装置2のキーボードや マウス等で印面編集開始の指令を入力すると(ステップ S1)、処理装置9は図形イメージデータ記憶手段7に 格納されている複数の図形イメージデータを読み込むと 共にその圏形イメージデータから図4に示すような図形 選択画面18を作成し、その画面は表示装置5に供給さ れてCRTディスプレイ上に表示される(ステップS 2)。そして、前記CRTディスプレイ上に表示されて いる図形選択画面18の複数の図形イメージデータの中 から1つの図形イメージデータを選択して、入力整置2 のキーボードやマウス等で図形決定指令を入力すると (ステップS3)、処理装置9は選択した図形イメージ データを読み込むと共に、図5に示すような文字入力フ ィールド20、21を有する文字入力画面19を作成 し、その画面は表示装置5に供給されてCRTディスプ レイ上に表示される(ステップS4)。

【0011】次に、前記CRTディスプレイ上に表示さ れている文字入力画面19の文字入力フィールド20、 21に、入力装置2のキ―ボード、マウス等の文字デー タ入力手段3で印面となる文字データを入力し、入力が 終了したら入力装置2のキーボード、マウス等で文字デ 一タ入力完了の指令を入力すると(ステップS5)、処 理装置9はその文字データを読み込むと共に、その文字 データと前記図形選択画面18で選択した図形イメージ データを印面イメージデータ作成手段10にて合成して 印面イメージデータを作成し、その印面イメージデータ は図6に示すような印面イメージデータ確認画面22と して表示聴覚5に供給されてCRTディスプレイ上に表 示される (ステップS6)。ここで、図6にある印面イ メージデータは、前記文字入力画面19の文字入力フィ ールド20には「しやちはたこうぎょう」、文字入力フ ィールド21には「(012)345-6789」をそ れぞれ入力したものであり、文字の下方にある図形が前

記図形選択画面18にて選択した図形イメージデータで ある。

【0012】そして、印面イメージデータ確認画面22に表示されている印面イメージデータを確認して、その印面イメージデータの文字データ、又は関形イメージデータを修正、変更したい場合は(ステップら7のNo)、入力装置2のキーボードやマウス等で修正指令を入力すると再度文字入力画面19がCRTディスプレイタを再度入力してやれば印面となる文字データを修正することができ、更に文字入力画面19が表示されている時に入力装置2のキーボードやマウス等で図形変更指令を入力すると再度図形選択画面18がCRTディスプレイ上に表示されるので(ステップS2に戻る)、図形イメージデータを変更することができる。

【0013】そして、前記印面イメージデータ確認画面22に表示されている印面イメージデータを確認して、その印面イメージデータの文字データ、又は図形イメージデータを修正、変更する必要がない場合は(ステップS7のYes)、入力装置2のキーボードやマウス等で印面框集完了の指令を入力すると(ステップS8)、前記CRTディスプレイ上の印面イメージデータ表示画面に表示されている印面イメージデータは、処理装置4に読み込まれると共に記憶装置3に供給されて印面イメージデータ配置手段9に格納される(ステップS9)。以上の操作を繰り返して複数の印面イメージデータを作成しておく。

【0014】次に、版下編集装置10の動作を説明す る。図3は版下編集の処理の流れを示すフローチャート であり、入力装置12のキーボードやマウス等で、前記 印面編集装置1の印面イメージデータ記憶手段8に格納 されている複数の印面イメージデータの中から版下にす る印面イメージデータを選択して読み込み指令を入力す る (ステップS10)。すると、処理装置14は選択し た複数の印面イメージデータをネットワーク17を介し て読み込んで、その読み込んだ印面イメージデータから 図7に示すような版下編集画面23を作成し、その版下 64集画面23は表示装置13に供給されてCRTディス プレイ上に表示される(ステップS11)。ここで、本 実施例の版下編集装置は1枚のOHP用フィルムに最大 20個までの印面イメージデータを版下として印刷する ことができるものとしているので、前記版下編集画面2 3には20個の印面イメージデータが版下となるデータ として表示される。

【0015】そして、版下編集画面23に表示されている版下となる20個の印面イメージデータを確認して、その中に文字データを修正したい印面イメージデータがある場合は(ステップS12のNo)、入力装置12のキーボードやマウス等で文字修正指令を入力すると図8

に示す文字修正画面24がCRTディスプレイ上に表示されるので、前記版下編集画面23にて表示された印面イメージデータの中の修正したい版下番号と同一の版で番号の列の文字入力フィールド25、26に文字データを入力すれば修正することができ、修正後は入力することができ、修正後は入力すれば、修正された印面イメージデータを有する。 尚、 首記文字を正画面24にある文字入力フィールド25にであるで、例えば、文字修正画面24にある文字入力フィールド25に文字データを入力すると文字入力面面19の文字入力フィールド25に入力すると文字入力面面19の文字入力フィールド25に文字データを入力すると文字入力面面19の文字入力フィールド25に入力された文字が修正されることとなる。

【0016】次に、版下編集画面23に表示されている版下となる20個の印面イメージデータを確認して、全ての印面イメージデータを修正する必要がない場合は(ステップS12のYes)、入力装置2のキーボードやマウス等で版下印刷指令を入力すると、ステップS13)、処理装置14は前配CRTデータをは入力するとスプレイ上に表示されている版下編集画面23の20印面イメージデータを読み込むと共に、その読み込むだり面イメージデータを脱下イメージ作成手段にてあたりで、ステップS144)、での版下イメージデータは印刷装置16に供給されていの0HP用フィルムに印刷されて図9に示すような面の0HP用フィルムに印刷されて図9に示すようの面での0HP用フィルムに印刷されて図9に示すようの面のの版下が作成される(ステップS15)。この版下にてスタンプを複強することとなる。

【0017】以上説明した実施例の版下作成システムで は、印面編集装置1と版下編集装置11をネットワーク 17にて接続してある構成としてあるため、スタンプ製 造業者の中で印面編集装置1を操作する人と版下編集装 置11を操作する人を決めておけば印面編集と版下編集 を同時に行なうことができ、印面編集装置1を操作する 人は一般ユーザーから郵送されてきたスタンプの注文書 に基づいて印面縄集のみを、版下縄集装置11を操作す。 る人は版下編集のみをぞれぞれ行なえばよく、又、 1 枚 の透明フィルムに印面20個分の版下を作成できるので 効率よく版下を作成することができる。又、印面編集装 置1の操作は誰でも容易にできるので、印面編集装置1 をスタンブ販売店に、版下編集装置11をスタンプ製造 業者にそれぞれ設置して、その印面編集装置1と版下編 集装置11をネットワーク17にて接続すれば、一般ユ ―ザー自身が印面編集基置1を操作して希望の印面イメ ージデータを作成して、その印面イメージデータに基づ 🏾 いてスタンプ製造業者が版下編集装置11にて版下を作 成してスタンプを製造することも可能であり、このよう にすれば一般ユーザーが注文書に印面となる文字、図形 等を記入してそれを郵送するという手間を含くことがで きる.

#### [0018]

【発明の効果】以上の通り、本発明の版下作成システムは印面編集装置と版下編集装置をネットワークで接続する構成としていると共に、1枚の選明フィルムに複数の印面の版下を作成することができるので版下を効率よく作成することができ、これによりスタンプの注文があってから一般ユーザーの手元に届くまでの時間が短縮されるものである。又、印面編集装置と版下編集装置はそれぞれ遠隔地に設置することができるため、印面編集装置をスタンプ販売店、版下編集装置をスタンプ製造業者にそれぞれ設置すれば一般ユーザーがスタンプの注文書を郵送する手間が省けるので、その郵送にかかる時間が当まればスタンプの注文から手元に届くまでの時間は更に短縮されるものである。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の版下作成システムの実施例を示すブロック図。

【図2】本発明の実施例の印面編集装置の処理の流れを 示すフローチャート。

【図3】本発明の実施例の版下編集装置の処理の流れを 示すフローチャート。

【図4】本発明の実施例の印面編集装置において表示される図形選択画面の例を示す図。

【関5】本発明の実施例の印面編集装置において表示される文字入力画面の例を示す図。

【図6】本発明の実施例の印面編集装置において表示される印面イメージデータ確認画面の例を示す図。

【図7】本発明の実施例の版下編集鼓遣において表示される版下編集歯面の例を示す図。

【図8】本発明の実施例の版下編集装置において表示さ

れる文字修正画面の例を示す図。

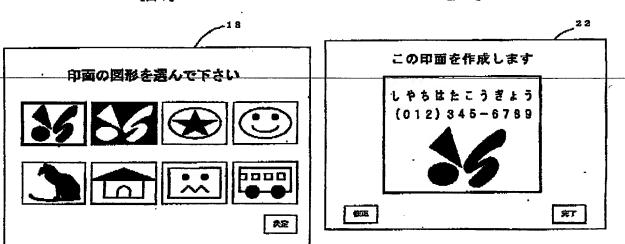
【図9】本発明の実施例の版下編集装置にて作成した版 下イメージデータの印刷例を示す図。

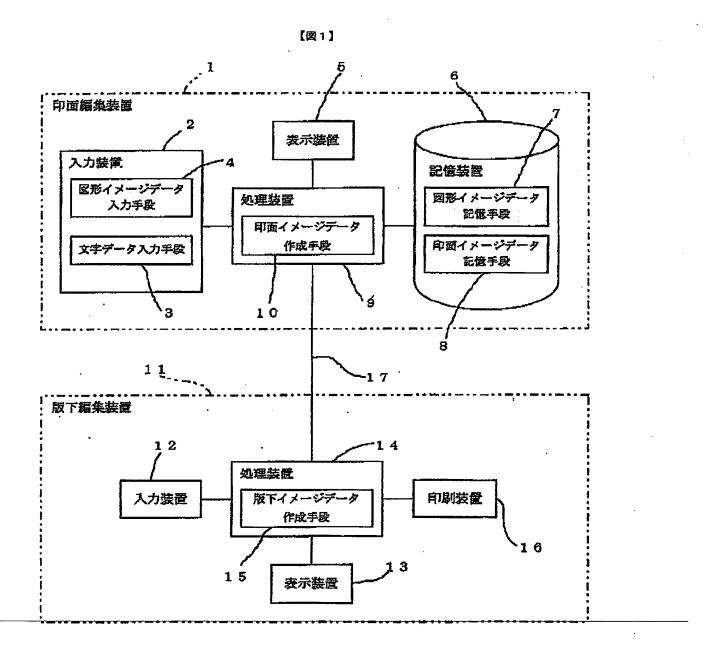
#### 【符号の説明】

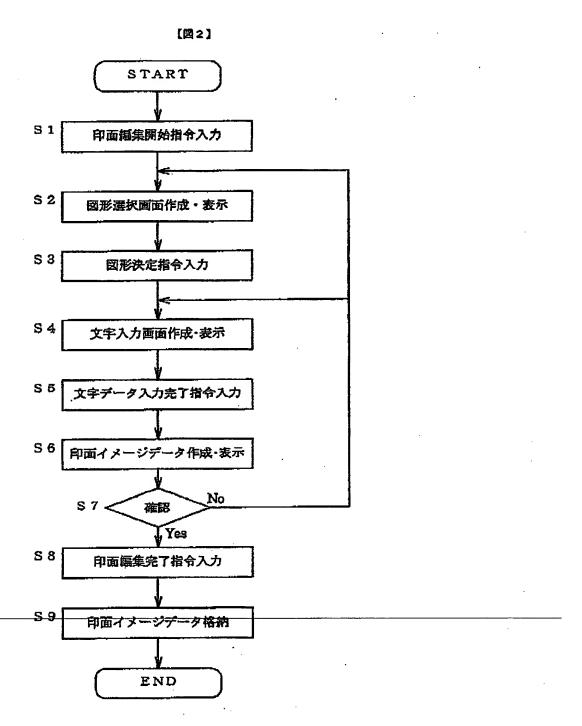
- 1 印面鑑集装置
- 2 入力装置
- 3 文字データ入力手段
- 4 図形イメージデータ入力手段
- 5 表示装置
- 6 記憶装置
- 7 図形イメージデータ記憶手段
- 8 印面イメージデータ配信手段
- 9 処理装置
- 10 印面イメージデータ作成手段
- 1 1 版下編集装置
- 12 入力装置
- 13 表示装置
- 1.4 処理装置
- 15 版下イメージデータ作成手段
- 16 印刷装置
- 17 ネットワーク
- 18 図形選択画面
- 19 文字入力画面
- 20 文字入力フィールド
- 21 文字入力フィールド
- 22 印面イメージデータ確認画面
- 23 版下編集画面
- 24 文字修正画面
- 25 文字入力フィールド
- 26 文字入力フィールド

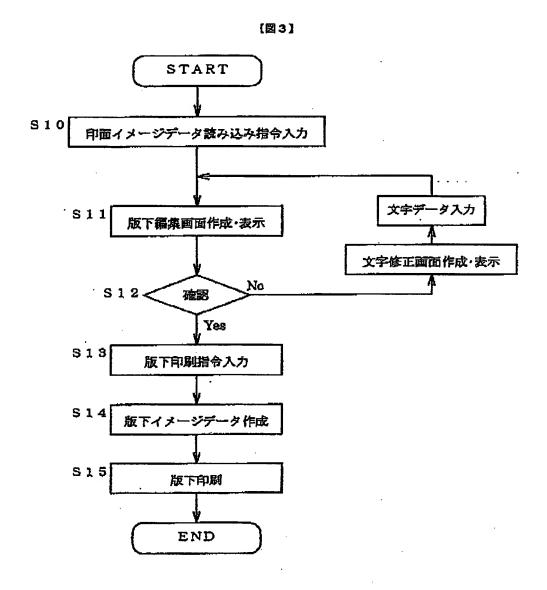
【図4】

[図6]

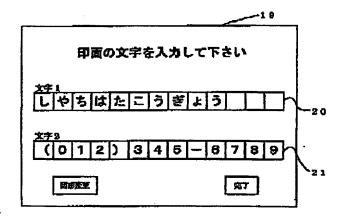




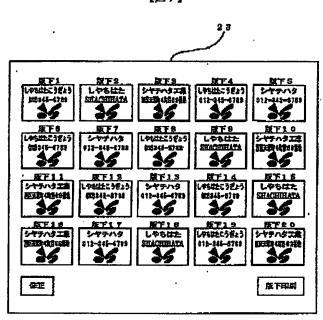




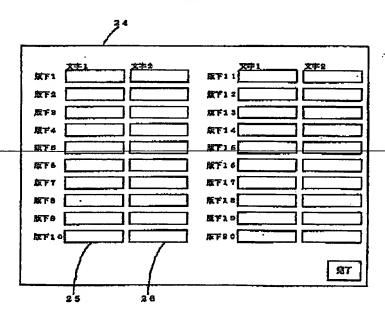
【図5】



【図7】



【图8】



[図9]

1000 15-4744 1000 15-4744	LPSHE SHACHRAM	シイテハナエミ 記述的の計算数	112-045-1713	
14502-5825 9884-4788	シーヤチハタ 014-448-4788	LOSUBE (EL) 1203-1700	LPECTE SHACHIKATA	9-7-7-9-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-
ETENTY:	100445-7825 100445-1749	5-77-N9 612-415-6783	LPSD2=5直25 MB045-8768	LPS#E
THE PARTY OF THE P	2-19-09 012-445-4749	LOGIZE SEACHHATA	L+6ht-781	547/312 1539/416943

フロントページの続き

(51) int. Cl. 6 . H O 4 N 1/21 識別記号

F I

GOSF 15/80

680Z

1/387

15/62